

シュレミールと 小さな潜水艦

— でもアルム、おまえの心の色は赤なんだな。

あのランプがいつまでも青に変わらなければいい。 —



初老の白ねこと心を持った小型潜水艦
あの日の夕方、たまたま出会ったふたり？が
人間の不毛な争いを止めるために動き出す —

ものがたり

白ねこシュレミールは、ふとしたことから自分の意志をもつ潜水艦アルムに出会う。アルムが隣の国との戦争の発端になった島を沈めようとしていることを知り、シュレミールも一緒に島へむかうが……。

《ルドルフとイッパイアッテナ》の作者が描く、ねこと潜水艦の海の中の大冒険？

原作：齊藤洋『シュレミールと小さな潜水艦』（偕成社刊）より 脚本：友松正人 演出：鈴木龍男

美術：浦部裕光 音楽：坂口野花 音響：横山あさひ 宣伝美術：三浦佳子 制作：田坂晴男

～いま子どもたちと語りたい、命のこと、科学のこと、人間のこと～

これは生身で生きてきたねことちょっと傷ついたA.I.とのお話し。今、地球上ではこれまでも増して様々な事が起きています。科学の発達も人類が許容できるギリギリのところまで来ているのかもしれない。今、わたしたちに何ができるでしょう？そこにある難解な課題のシippoでも、この人形劇で感じ取ってもらえればと願っています。